



往時の姿を取り戻しつつあるお堀

# 創立120周年記念事業成功に向けて

記念事業実行委員長 日置 勇 二

明治33年(1900年)の母校創立から実に120年。長い歴史と伝統を刻んだ古城の門を心のふるさととして巣立った同窓生も、今や3万7000余名を

数えます。幾多の困難を乗り越え社会に貢献する多くの人材を輩出してきてきましたことは、母校の誇りであり、まことにご同慶の至りです。



**同窓会報 第54号**  
令和2年7月1日  
一般社団法人 上田高等学校同窓会  
〒386-0024 上田市大手1-9-8  
TEL/FAX 0268-22-3146  
ホームページ <http://www.d-emu.co.jp/uhd/index.html>  
発行人 金子元昭  
(発行部数 27,000部)  
印刷所 田口印刷株式会社

同窓会は、この節目の年をPTAおよび学校とともに祝いし、母校の環境整備を一層進めるべく、長年の懸案であった「濠の浚渫」、「空調設備の導入」、「校史の発行」の3つの記念事業を実行していくことになりました。お蔭さまで「濠の浚渫」、「空調設備の導入」はすでに完了し、「校史の発行」については、今年度中の予定で進行しています。なお10月24日(土)には「創立120周年記念式典(兼会員大会)」を開催し、お祝いする予定でしたが、新型コロナウイルス問題の発生により、やむなく延期(2021年10月16日(土)予定)することにいたしましたので、ご理解のほどお願い申し上げます。

## 2020年度 会員大会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年の会員大会は中止といたします。120周年の記念式典は、来年2021年会員大会まで延期の予定です。

この度の記念事業に要する資金の調達は、同窓生とPTAの皆さまにご寄付をお願いして進めております。すでに多くの方がたから温かいご寄付を頂戴し感謝申し上げます。しかし、未だ目標額には至っておりませんので、改めて皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。この「古城

### 記念事業への募金募金のお願い

募金委員長 金子 元昭

記念事業が大勢の会員の皆さまからの温かいご厚志により、予定通り順調に進んでいることに、厚くお礼申し上げます。今回の事業は2年前から学校と連携して事業内容を検討し、計画的に進めてきました。この「古城

の門」で紹介しているとおり、濠の浚渫や空調の整備が終わり、学校や市民の皆さまから多くの感謝の言葉が寄せられております。今後は残る事業を遅れなく進めたいと思います。ただ、残念ながら募金額はまだ目標に到達していません。例年、8月に発行していたこの会報を一カ月早く皆様にお届けするのも、再度、募金へのご協力をお願いし、なんとか目標を達成したいからです。一口5万円以上のご寄付は、篤志寄付口座にお振り込みいただくことで、今年度の税制優遇をお受けいただけます。同封の用紙をご覧ください。多くの会員の皆様にご協力賜りますようお願い申し上げます。

### お堀 ばた

昭和51年5月10日午前9時過ぎ、航空大学校所属のビーチクラフト式951B55型JA5214は仙台空港を離陸し、連続離着陸訓練後、同空港の南東海上に向かった。訓練空域において訓練中との通報後に墜落、教官1人と学生3人の搭乗者は全員死亡した。片肺飛行訓練中にスピンの陥り、体勢が戻らず、海面に墜落したものと推測されている。▼70期卒業の小松勇さんは学生としてこの機に乗っていた。勇さんは高校時代吹奏楽班で活躍し、卒業後は信州大学繊維学部に進学する。しかし、中学時代からのパイロットになる夢をあきらめきれず、年齢制限ぎりぎりの20歳の春、3度目の受験で晴れて航空大学校に合格したが、が、やっとなった青空に羽ばたくという夢の半ばで、帰らぬ人となった。弱冠22歳。▼120周年の寄付の呼びかけに兄の小松進さん(68期)は、供養になればと亡き弟、勇さんの名前でも寄付を申し出てくれた。またピアニストの弟、勉さん(77期)も、北小学校の校庭で一緒に木製のグライダーを飛ばした思い出を語ってくれた。亡くなる8日前には進さんの結婚式で家族全員が集合したが、1年後、遺体の一部が漁師により発見され、遺骨と悲しみの対面になった。▼ユーミンの「ひこうき雲」にいつも涙してしまうという進さんのエピソードをうかがいがい、熱いものがこみ上げた。半世紀近く前、大空を飛び回る夢に挑んだ同窓生がいたことを、皆さんと共有し、勇さんのご冥福を祈りたい。(真)



# 支部だより

## 新年会は落語で

〔関東同窓会〕

今年の関東同窓会の新年会は1月18日(土)に開催し、53期から104期まで110人も同窓生が参加しました。当日の催しは立川流落語家真打の立川談慶師匠(82期)を招いて、初春の一席でした。前座に師匠のご母堂、青木智恵子さんの創作紙芝居があった、師匠の登壇。高校生時代の話を交えた枕で笑わせ、技量の要る演目「禁酒番屋」では



(72期 関 博明)

## 若い同窓生の積極的参加を期待

〔北海道同窓会〕

上田高校北海道同窓会は64期の清澤通俊氏がまとめ役(会長)となり2015年5月に設立され正式な活動が始まった。年間の主な活動は、総会・懇親会、会報発行(年2回)、地区交流会(道

内の様々な土地に出向いての同窓生との交流)と観楓会である。総会時には、同窓生が各自の専門分野について話す講演会も行っている(昨年は68期西澤氏、花粉症について)。悩みとしては、会構成員の高齢化がある。北海道の若い同窓生の積極的な参加を期待する。

(73期 北澤多喜雄)

## 中南信支部近況

〔中南信支部〕

新型コロナウイルスが急速に高まるなか、中南信支部も活動停止状態です。例年ですと毎月の

例会、親睦会等続くのですが、これを機に、会の在り方についても見直していく必要があるようです。

同窓会の本来の趣旨に立ち返り、継続するもの、見直すもの、を見極めて

(74期 金井 則人)

## 仙台支部近況

〔仙台支部〕

例年より2週間程早く桜が満開となりましたが仙台でもコロナの感染者が増加し始め今後が懸念されるところです。

今年の総会は6月初旬頃の予定でしたがまだ決

めておりません。

当支部では各分野に専門の方が多いため次回からは、勉強会として最先端の話題の講演を考えております。会費等は不要で年一回の気楽な集まりです。入会希望の方ご連絡下さい。

(63期 小林 邦英)

## 七夕会について

〔長野支部〕

私も長野支部は、昭和40年代に県庁界隈に勤務していた上田高校OBが、定期的に県庁前の料理屋に集まるようになって

たものを母体として、昭和51年7月、同窓会本部の支援を受けて正式に発足しました。

支部総会は毎年7月7日に開催するため「七夕会」と称し、幅広い年代層の皆さんのご参加により、世代を超えたネット

ワークとなっています。

長野市近隣にお住い、あるいはご勤務されている方は是非「七夕会」にご参加ください。お待ちしております。

(75期 五明 勲)

## 文化交流会「京都伏見界隈の探索」

〔関西同窓会〕

10月19日に「京都伏見界隈の探索」をテーマとして文化交流会を開き、有志が伏見桃山駅に集合して銀座発祥地や鳥羽伏見の戦場跡、伏見城跡、寺田屋など、日本史の舞台となった伏見界隈を満

喫しました。更に十石船で三柵(みすこうもん)門等を訪れ、水運で栄えた往時を偲ぶ船旅も経験しました。また2月15日には文化サロンとして、郷土史に造詣の深い関口貞雄氏(48期)に「郷土の先覚者赤松小三郎」と題する講演をして頂き、激動の幕末から明治初期を生きた先人の活躍に思いを馳せました。

(64期 隅田修一郎)



### 校長室より

校長 廣田昌彦



この同窓会報は7月に発行されるとお聞きしていますが、新型コロナウイルス感染状況はどうでしょうか。今日は4月17日、日本国内の感染者は9300人、190人の方が亡くなっています。この数字がどのようになっていくかとても気掛かりです。今年の上田高校にとって21年目は120周年を祝う年でありながら、大変な事態となりました。同窓生の皆さまのご健康をお祈りしています。

スーパードグロバールハイスクールの指定はこの3月

で終わりましたが、引き続き続きワールドワイドラーニング(WWL)コンソーシア

△構築拠点校に文科省から指定されました。これまで開発してきたグローバル人材を育成するための教育課

### 新型コロナウイルスの学校の対応

まさかこんな年になるとは、誰も思っていないかもしれません。

年明け早々、新型コロナウイルスが世界中にまん延日本にも、そして、長野県にも広がりました。

「3つの密」を避けるため、全国的に外出制限などが始まり、学校も3月から臨時休校、長野県の小中学校、高校なども休校になりました。3月の卒業式、4月の入学式は、規模を縮小して開催するところが多かったようです。

上田高校も同様で、卒業式、入学式は規模を縮小して開催しました。4月から学校を再開し、新年度の授業をスタートしたものの、4月7日に国から出された「新型コロナウイルス感

程を進展させながら、さらに先進的な教育活動に取り組みます。今年もよろしく願います。



新型コロナの影響で我が子を外で待つ入学式風景

染症緊急事態宣言」により、4月10日から再度臨時休校となり、予定していた学校の再開も延期を重ね、5月15日までとなってしまいました。この間、生徒たちは自宅での学習を余儀なくされました。

このため、学校では、生徒たちの規則正しい学習習慣を維持し、学力の低下、学習への不安を少しでも解消できるように、学習用のプリントを個々の生徒に定期的に郵送、学習やプリントなどに関する電子メールでの質問、回答、アドバイス

ンライン動画の配信、電話での安否などの状況確認など、学校や先生方は、生徒たちのため、可能な限り手を尽くし、生徒との心の繋がりを大事にしてきました。ゴールデンウィーク後、

長野県内の新型コロナウイルスの感染状況も一定程度落ち着きが見えてきたことから、5月16日から学校を再開することにいたしました。3つの密」を極力避けるため、当初は学年ごと(3年生の日など)、各クラス半分ずつ午前と午後に分かれた分散登校にしました。

新学期がスタートして1カ月余り、生徒たちは自宅で学習を余儀なくされたため、分散登校による学校、授業再開後は、生徒たちの心身の状態を確認するとともに、家庭学習での進捗を把握するため、個別面談を実施し、生徒をサポートしてきました。

そして、ようやく5月下旬に新型コロナウイルスに関する

「緊急事態宣言」が解除され、6月から全学年の一斉の登校となりました。現在他校との混雑登校を避けるために始業時間を遅くする、短縮授業(45分)、新型コロナウイルスの感染予防対策の徹底を

信州プロレスリング 88期 竹内敏之さん  
エンターテインメントの力で盛り上げたい



長野市若里の信州プロレスアリーナでボースをとる無茶さん

笑いで故郷を元気にしたいと東奔西走するアマチュア団体「信州プロレスリング」が5月、旗揚げ13周年を迎えました。率いるのは88期のグレート☆無茶(竹内敏之さん)(48歳、長野市在住)です。「安全第一、台本重視、入場無料、雨天検討」を基本方針に、女性6人を含む、小学生から70代までの40人が在籍しています。年間70〜80試合を各地で行うほか、児童養護施設などを慰問しています。

試合といってもプロレスごっこです。派手なキック

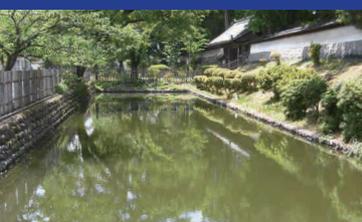
や投げ技の一方で、こけたり空振りしたりとコミカルな演技で観客を沸かせます。高校時代、剣道部に所属した無茶さんは大学ではプロレス愛好会で活動しました。帰郷後、30代で団体を立ち上げました。長野県北部地震の被災地、栄村で復興支援のイベントを開いたこともあります。

### ふるさとだより

### 学校探検記

日活動で培った能力が色々な場面で開花しています。また、北陸新幹線沿線にある高校の生徒たちによる課題研究の発表の場

### 堀の現況 事務局



渡瀬前 桜と堀



2020年は新型コロナウイルスの感染拡大という強敵が立ちはだかりました。「エンターテインメントの力で盛り上げたい」と無茶さんは意気込み、同窓生や後輩には「わくわくする夢

### SGHその後

上田高校が平成27年度に文部科学省から指定されたSGH(スーパー・グローバル・ハイスクール)の取り組みが令和元年度に終了しました。

SGHは国際的に活躍できる人材育成を目的とし、上田高校では、「長寿県NAGANOから世界のいのち・健康を支えるグローバルリーダーの育成」をテーマに、課題研究や海外研修を通じて21世紀型スキルを備えたグローバルリーダーとして求められる3つの資質

①「課題解決力」②「国際活動力」③「情報発信力」を育成することを目標に、5年間取り組んできました。

研究の成果は、毎年2月に実施している「SGH報告会」をはじめ、様々な機会にプレゼンテーションを実施し、課題解決に向け、探究活動、課題研究、国際交流活動を継続的に取り組み、カンボジアの井戸プロジェクトやG20軽井沢での環境提言などをはじめ、SG

意見交換の場として「北陸新幹線サミット」を開催し、本校のみならず、他校との交流、大規模な発表の場を設定し、探究心を高める一方で、プレゼンテーション能力も高めています。

このことは、高校生自身の無限の可能性を広げ、グローバルに様々な場面での活躍を促すことに繋がっていくことから、本校では、SGH事業は終了したもの、このSGH事業を継承しステップアップできる事業の指定を目指してきました。

それが本年度から始まった\*1「WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)※2コンソーシアム



「WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)事業の風景」「北陸新幹線サミット」オンラインリハーサル

※1「WWLコンソーシアム構築支援事業」  
：これまでのSGH事業などの取組実績を活用して、文部科学省が令和元年度から新たに開始したものの、革新的なグローバル人材を育成するため、高校などと国内外の大学、企業、国際機関などが協働し、高校生へより高度な学びを提供する仕組みを構築するとともに、テーマに関連した高校生国際会議の開催やネットワークを形成する。指定期間は3年間。  
※2「コンソーシアム」  
：互いに力を合わせて目的に達しようとする組織や人の集団共同事業体。

構築支援事業」で、上田高校は、その事業のキャリアプログラム開発拠点校として指定されました。  
これから、上田高校を中心にWWL共同実施校(松本県ヶ丘高校)、WWL連携校(長野高校)をはじめ県内9高校と台湾4高校)とともに事業活動が本格的に始動します。今後の上田高校生の活躍に期待します。

## ドンキホーテと呼ばれた人

類い稀なる壮大な自然を誇るネパール。この国に奇しくも「ヒマラヤのドンキホーテ」と呼ばれる国民から愛された日本人がいた。

宮原 巍さん(50期)

がその人だ。大学時代には山岳部に所属し、卒業後も持ち前の旺盛なチャレンジ精神で南極探検隊やヒマラヤ遠征に参加。この時、ヒマラヤで大自然の神々しさに抱かれ、貧しくとも心豊かに生きる人々との出会いが、彼の生き方を決定づけた。



ホテルから見たアンナプルナ連峰

「ネパールの人々のために生きていきたい」「この

国のために役に立ちたい」という夢の実現のため、猛勉強の末、ネパール政府工業省に就職。これを皮切りに、ネパールの自立のためには美しい山々を資源としての観光産業が重要だと考えた宮原さんは、テラスから世界最高峰エベレストが一望できるホテルの建設に着手した。そんな氏のことをご遺族は「旅館の次男として生まれ、宿で生きる血が流れているのでしようかねえ」「しっかり者でどっしりタイプの兄(毅さん・前青木村長、48期)とは対照的に幼い頃から活発で好奇心にあふれ野山を駆けまわっていました」と語った。現在では年間4万人の客が訪れるこのホテルは、地元で雇用を生み、ネパールの発展に大きく貢献した。還暦を迎え、エベレスト登頂に挑



建設中のホテルの前で、兄・毅さん(左)と(2017年12月)

戦するも、山頂を目前に高山病による視覚障害のため断念。どれほどの無念であったことか。けれどもその後、宮原さんの挑戦は続く。ネパール国籍を取得し国政選挙に出馬し、また自身3軒目の「ホテル アンナプルナ・ビュー」の建設など果てしない夢の実現に向けて尽力し続けた。人を愛し、土を愛す。そんな信念をぶれることなく持ち続け、形にしてきたヒマラヤのドンキホーテこと宮原巍さんに敬意を表し、お別れの言葉としたい。(令和元年11月24日逝去 享年85歳)

6.15  
水をたたえた堀



昔戦

を持ってください」と呼び掛けています。

母校の班活動紹介

☆女子排球班

女子排球班は、新チーム最初の公式戦・春高予選で地区大会敗退。その悔しさをバネに、遠征などを通して多くの経験をさせていたいただきました。そして迎えた新人戦。100%のゲームはできませんでしたが、無事県大会に駒を進めることができました。各学年3人ほどの少人数の班がこうして活動できるのは、顧問の先生方、OB・OGの皆さんのおかげです。新しいユニフォームも大切にします。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願致します。  
(原田 優海)

☆山岳班

山岳班では9人の班員で活動をしてきました。仲間と共に山に赴き、大自然に触れながら平坦ではない道を1歩、また1歩と登っていくことを通して、心身共に鍛えられています。先輩の隔てがなく、班員全員が山の楽しさや厳しさを知り、仲間という大きな存在を心から感じているのではないのでしょうか。普段経験できないことができる山

各班の主な成績・戦績

(令和元年度下半期～令和2年度春までのクラブ成績)

※北信越等ブロック大会以上出場のみ(但し、令和2年度は4月22日現在、大会等はすべて未開催)

文化班	成 績
英 語	○第13回全日本高校模擬国連全国大会出場(2チーム:2年、A 森川、村山 B 松澤、松田) ベスト・ポディション・ペーパー賞受賞(松澤、松田)(R1) ○第14回全国高校生英語ディベート全国大会出場(2年 島崎、柳澤、秦、藤森、村山、松田)(R1)
室 内 楽	○第26回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ出場:東京(R1)
吹 奏 楽	○吹奏楽コンクール長野県大会 金賞 長野県代表として吹奏楽コンクール東海大会へ出場 銅賞(R1) ○中部日本吹奏楽コンクール長野県大会 銀賞(R1) ○アンサンブルコンテスト東海大会出場 打楽器7重奏(R1)
放 送	○北信越高等学校選抜放送大会 石川大会(小西沙幸 北野京珠)(R1)
ダ ンス	○全国高等学校ダンスドリル選手権大会2019 HIPHOP 女子部門 Large 編成 準優勝(世界大会出場権獲得)(R1) ○甲信越ダンスドリル秋季競技大会 HIPHOP 女子部門 Large 編成 第2位(全国大会出場へ)(R1)
文 芸	○第34回全国高等学校文芸コンクール 文芸評論部門 優良賞 中村 瑠璃(3年) 短歌部門 優良賞 小宮山真央(1年) 文芸部誌部門 優良賞 『松尾文藝78号』(R1)

運動班	成 績
陸 上	○長野県高等学校陸上競技対抗選手権大会 林 亮太(3年)800m 2位、鴨志田 翼(3年)100m 6位、児玉 菜緒(3年)走り幅跳び5位・三段跳び3位、田中風紗音(3年)100mH 4位・400mH 3位で北信越高等学校体育大会へ出場(R1) ○第62回東海陸上競技選手権大会 女子100mH 田中風紗音 出場(R1)
男子テニス	○長野県総合体育大会 男子テニス競技3位で北信越高等学校体育大会へ出場(R1)
女子テニス	○長野県総合体育大会女子テニス競技2位で北信越高等学校体育大会へ出場(R1)
男子ハンドボール	○長野県総合体育大会男子ハンドボール競技3位で北信越高等学校体育大会へ出場(R1)
剣 道	○長野県総合体育大会剣道競技 小出 磨奈(2年)個人戦3位で北信越高等学校体育大会へ出場(R1)
卓 球	○北信越選抜:女子シングルス 武者 予選リーグ敗退(2勝2敗)(R1)
柔道同好会	○長野県総合体育大会柔道競技 赤沼 紀彰(2年)個人戦5位で北信越高等学校体育大会へ出場(R1)

☆書道班

書道班の活動はかけがえのないもので、日々ご支援してくださる多くの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。  
(有賀 千央)

書道班の主な活動は、松尾祭での展示や展覧会への

出品に向けた個人作品の制作です。また、OBの方々が主催されている上田松尾が丘書展へも出品させていただきます。そして書道パフォーマンスの活動の幅も、昨年は松尾祭に加え他にも機会をいただくことができ、広がっています。このような充実した活動を行っているのも、OB会からの物心両面でのご支援のおかげ



☆定時制

クラブ活動の状況

全生徒数約80人。運動系6、文化系4のクラブが存在しています。数字の上では約60%の加入率です。不登校を経験してきた生徒が多く通学している状況では、

甲田 咲枝) げです。これからも書道を楽しみながら、良い作品作りに取り組んでいきます。

かなり良い数字と言えます。高校生になったら毎日きちんと通学したいとの決意から「時間を有効に使う。」他者との関わり方が苦手な生徒たちが、「仲間と関わる。」これを経験することで、成長すると確信しております。チャンピオンスポーツを目標としないクラブ活動は、新鮮です。  
(体育科 滝澤 光明)

# 同期会だより

## 【58期】

最終総会のお知らせ

私たち58期会は、10年ほど前から全体総会とクラスごとの会を隔年で実施してきましたが、前回の総会で、80歳を迎える年となる次回をもって、全体総会は終了と決定しました。以降はクラスごとの会など、各自の自由に任せるということでした。最終の総会は来年(2021年)春を予定しています。年明けに幹事会より日時会場等の案内を送ります。同期生多数の参加を呼びかけます。(浅野 賢一)

## 【68期】

創立120年&卒業50年。一昨年後半、募金活動開始。幹事会、クラス会、地元、県外同期会を重ね旧交温める。懐かし笑顔、存命に安堵。老い、持病に相憐。友の快挙、栄達は同期全員の喜び、誉。

愛しき日々

に相似の景色あり。集いは、これからの始まりと知る。古城の門に集う後輩達に微笑む桜花、お堀の水面に鮮やか。「見てよ、見てよ、添え木を見てよ。桜の花のその奥の。」添え木は願う。試百難。在校生よ。大いなる夢、やがて開か

# OB会つうしん

## ◆グリーンクラブ

グリーンクラブOB会では混声合唱に吸収合併された翌年の1976年「第一回甦れ! 男声合唱」として4・5年に一度の演奏会と毎年1月2日に桂旅館にて歌い初めで往年の曲を合唱し、懇親を深めてきました。また、7年前に上田地域初の男声合唱団として結成された「メンネルコール我謝」にも加えていただ

き、今年も、8月23日(日)にサントミューゼにて第6回目の演奏会を実施します。若々しくも重厚な



## 【78期】

(若林 実)

我々78期は平成30年に最終当番期を終え、その年の会員大会では80人を超える同期の参加をいただきました。この年の5年前に、これからクラス代議員が、毎年会員大会には一人でも二人でも級友に声をかけ会員大会への参加者を増やしていくと申し合わせをしたこ



とにより、参加者は年々増えてきました。と同時に、どのクラスも同級会を開く頻度が以前に比し

ハーモニーを共有できますようご来場をお待ちしております。

## ◆柔道班「柔和会」

同窓会はじめ母校関係者のご支援のもと柔道班が復活に向け始動しました。御礼申し上げます。

毎年初秋に、同窓会理事長・事務局長・学校長および現役班員・顧問を招いて、嘉納師範揮毫の柔和会旗の元、総会を開催しています。昨年の総会で58期山崎壽一から68期山寺高太郎

て増えたのです。こうした動きの中で同期の結末が年々強くなってきたように感じています。

## 【88期】

(池田総一郎)

私達88期は、一昨年から親睦の輪を広げること目的として、88にちなんで「末広がりの会」と名付けた懇親会を毎月開催しています。卒業以来の再会や高校時代に話し



に会長が引き継がれ新体制となり、改めて先輩諸氏の遺業を踏まえ、母校並びに現役班員の一層の活躍に役立ちたいと、思いを新たにしています。

## ◆水泳班「松泳会」

水泳班のOB会である「松泳会」は、昨年で満40年を迎えました

たこともなかった同期との交流で、毎回話は尽きず、気づけば終電の時間ということもしばしば。今年には新型コロナウイルスの影響でしばらく開催できていませんが、「古城の門」発行のころには、同志と再会できることを祈るばかりです。母校の末広がりを信じて88期は活動します。(山辺 昌幸)

が、活動の方は、ますます盛んとは言えない状況です。しかし毎年8月14日に総会を開催しています。まず母校プールで現役とのリレー対決、その後同窓会館で総会・懇親会を行っています。令和時代の高校生との交流ですが、こと泳ぎに関する話題では、あまり差が無いようです。近年は大学生のOBの参加が少なくなり、寂しいところです。昔と違い、あまりお酒を好まないようですね。(76期 勝野 進一)

### 進路状況について

上田高校の教育に深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

今春卒業生は、SGH指定最終学年、秋には台風大被害、国立大入試の時期にはコロナウイルス感染と厳しい状況の学年でした。加えて、センター試験最終年度に伴う超安全志向、私立大合格者数絞り込みといった環境の中、現浪ともに健闘し、本校生の潜在能力の高さを感ぜさせる結果でした。

国公立大学には現役生145人合格。埼玉大学・金沢大学で合格者が増えました。旧帝大は現浪合わせ11人。北海道大学1人、東北大学6人、東京大学1人、名古屋大学2人、大阪大学1人、名古でした。医学部は現浪で国立大学3人、私立大学2人でした。私立大では、立

境の中、現浪ともに健闘し、本校生の潜在能力の高さを感ぜさせる結果でした。

国公立大学には現役生145人合格。埼玉大学・金沢大学で合格者が増えました。旧帝大は現浪合わせ11人。北海道大学1人、東北大学6人、東京大学1人、名古屋大学2人、大阪大学1人、名古でした。医学部は現浪で国立大学3人、私立大学2人でした。私立大では、立

上の合格を勝ち取りました。SGH活動を生かしたお茶の水女子大学、名古屋大学、早稲田大学などの合格もみられました。

大学入試制度・環境が急速な勢いで変化する中で、進路実績において、地域・保護者、同窓会の皆様から信頼される学校を目指します。ご理解、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

(進路指導主事 櫻井 敦)

### 高校生に力をお貸しください!!

上田高校では2年間をかけ個人がテーマを設定、探究を行う「課題研究」を行っています。テーマが多岐に亘るので、様々な分野の皆さま方に専門家としてアドバイスをいただけたらと思います。

県外移動自粛の折、対面以外の連絡方法（メール・電話・テレビ会議システム等）で、生徒の課題研究にご協力くださる方、ぜひご連絡ください。

ご不明な点は、上田高校(教頭)までお問い合わせください。(0268-221002)

ご賛同いただける方は同窓会事務局までご連絡願います。(0268-241324)

<http://www.denu.co.jp/uhd/>



上田高校同窓会ホームページ

### ◆編集後記◆

例年は8月1日発行の「古城の門」ですが、120周年記念事業の寄付をお願いしている関係で、税制優遇措置を受けられる期限となる7月31日の前には、皆さまのお手元に届けたいと考え、今年は7月1日の発行となりました。

編集委員も3月から準備を進めてきましたが、5月23日に行われた理事会で、本年度会員大会中止が決定され、紙面の内容も大幅な変更が必要となりました。毎年、会員大会当番となる各期から広告をいただき掲載しておりますが、すべて来年に繰延としたため、紙面が埋まらなくなりました。

急遽記事を追加し、レイアウトも変更しました。いつもは、行間を詰め、ポイントを下げ、写真を小さくするなどしてページ内に収めてきましたが、今回は少し行間を開けることができました。

来年からはまたぎゅうぎゅうに詰まった紙面となってしまうかもしれませんが、今年の紙面制作にはそんな裏話があったことをどうかご理解ください。

### 【生徒数】 母校の状況

[令和2年度]

全定制	全日制				定時制					
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計	
クラス数	8	8	8	24	1	10	1	1	13	
生徒数	男	155	140	153	448	10	10	6	7	33
	女	172	182	162	516	11	10	8	4	33
	計	327	322	315	964	21	20	14	11	66

生徒数：全・定合計 1,030人(男481人・女549人) 教諭・講師：85人 事務教員・助手等：11人  
 学 校 長：廣田昌彦 全日制教頭：市川 格 定時制教頭：内藤信一 事務 長：小山 隆

### 令和元年度末・進路状況 (合格者数)

上田高校進路指導室調べ (4月現在)

●国立大学	現役 既卒		●公立大学	現役 既卒		聖徳	現役 既卒		東京工科	現役 既卒		金沢医科	現役 既卒	
	107	30		38	10		4	0		5	0		1	1
北海道	0	1	高崎経済	9	3	千葉工業	4	0	東京女子	2	0	金沢工業	6	1
岩手	1	0	前橋工科	1	1	麗澤	1	0	東京女子医科	1	0	北陸	1	0
東北	5	1	埼玉県立	1	0	亜細亜	3	2	東京電機	4	2	佐久	10	0
山形	1	0	東京都立	3	1	青山学院	4	3	東京農業	2	4	松本	3	0
福島	3	0	横浜市立	1	1	大妻女子	4	0	東京理科	5	5	清泉女子学院	4	1
茨城	2	0	新潟県立看護	0	1	学習院	3	1	東洋	33	11	愛知	3	0
筑波	2	1	新潟県立	2	0	北里	5	1	二松学舎	1	0	愛知学院	1	0
群馬	1	2	富山県立	1	1	共立女子	5	1	日本	17	9	愛知工業	1	0
埼玉	7	1	長岡造形	1	0	杏林	5	0	日本女子	4	0	金城学院	1	0
千葉	7	1	公立小松	1	0	国立音楽	1	0	日本赤十字看護	1	0	中京	4	0
お茶の水女子	0	1	金沢美術工芸	1	0	慶應義塾	3	2	日本体育	1	0	中部	1	0
電気通信	1	0	福井県立	1	0	工学院	4	0	法政	13	8	名古屋外国語	1	4
東京	0	1	都留文科	2	0	國學院	9	2	東京都市	9	0	名古屋学院	1	0
東京外国語	2	0	山梨県立	1	0	国士館	1	0	武蔵野	12	1	藤田医科	1	0
東京学芸	5	1	長野県看護	4	0	駒澤	9	11	明治	10	13	南山	4	0
東京海洋	1	1	長野県立	1	0	実践女子	1	2	明治学院	2	3	名城	6	0
東京農工	0	1	公立諏訪東京理	2	1	芝浦工業	5	4	明治薬科	2	0	成安造形	0	1
横浜国立	1	0	静岡県立	2	0	順天堂	15	0	明星	1	0	京都外国語	1	0
新潟	7	3	滋賀県立	2	0	昭和	4	0	立教	11	5	京都産業	2	0
上越教育	2	1	新見公立	1	0	昭和女子	4	0	立正	1	0	京都女子	4	0
富山	6	2	高知工科	1	0	昭和薬科	2	0	早稲田	5	3	京都橘	1	0
金沢	18	0	名桜	0	1	成蹊	6	1	学習院女子	2	0	佛教	1	0
福井	1	0	国公立大計	145	40	成城	4	6	東京工芸	2	0	立命館	10	8
信州	28	6	●私立大学	439	178	専修	12	5	東京未来	1	0	龍谷	5	0
静岡	1	2	大東文化	7	0	麻布	0	0	麻布	0	2	関西	2	7
愛知教育	0	1	国際医療福祉	5	1	大正	1	0	神奈川工科	2	0	関西外国語	0	1
名古屋	2	0	高崎商科	3	0	拓殖	2	0	神奈川	4	6	近畿	2	5
滋賀	0	1	群馬パース	5	0	高千穂	0	1	関東学院	3	0	その他	3	3
大阪	0	1	高崎健康福祉	2	0	玉川	2	0	相模女子	1	1	公立短期大学	0	0
広島	2	0	城西	4	0	中央	22	14	産業能率	0	0	私立短期大学	2	1
香川	1	0	協協	5	3	津田塾	11	0	フェリス学院	2	0	短期大学等	0	3
高知	0	1	文教	3	3	帝京	4	1	新潟国際情報	1	0	専門学校等	3	0
			白目	1	0	東海	6	3	新潟工科	0	1	就職	0	0
			城西国際	1	0	東京家政	2	0	湘南医療	1	0			

- ### ●寄贈図書
- (令和元年7月・2年6月 ※敬称略)
- ★ 鯉 平成13・17年度 5年間の学校経営の軌跡 藤本光世 (元学校長)
  - ★ 松尾祭パンフレット
  - ★ H A R A K A R A 2019
  - ★ 松尾祭実行委員会
  - ★ 松尾祭号 CAM班
  - ★ 関東同窓会創立60周年記念DVD (上原 昇 (65期))
  - ★ 滝澤主税 (47期)
  - ★ 新聞記事掲載記録 他3冊
  - ★ 滝澤みよ子 (主税氏夫人)
  - ★ 絹の道今昔 他2冊
  - ★ 小泉勝夫 (53期)
  - ★ 長野県上田千曲高等学校100年の歩み 長野県上田千曲高校創立100周年実行委員会
  - ★ 室内楽を楽しむ会 38周年の調べ 深町 稔 (58期)
  - ★ 手塚治虫のルーツは信州上田

- ### ●卒業周年記念の贈呈
- ★ 68期 50周年記念 教育支援基金 100万円
  - ★ 84期 30周年記念 教育支援基金 50万円
  - ★ 68期 20万円
  - ★ 松籟67号 上田高校生徒会 Graduation 2019 (卒業アルバム) 第118期卒業生
  - ★ 高島通敏 (50期) 著 岩波テキストブック 平和研究講義 赤池隆伸 (86期)
  - ★ 桶田洋明作品集「表現・技法の変遷」 桶田洋明 (84期)
  - ★ 国際協力への途透 村居 正雄 (59期)
  - ★ 論文「真田氏上田在城時代創建の藩主関係屋敷をめぐって」 論文「上田城の創建と復興をめぐって」 寺島 隆史 (67期)

- ### ●篤志寄付
- ★ 副理事長 北沢 真澄 (73)
  - ★ 広報担当 泉 (69)
  - ★ 委員長 市川 敬祐 (73)
  - ★ 副委員長 清水ますみ (73)
  - ★ 委員 松井 一明 (74)
  - ★ 委員 百瀬 慎一 (76)
  - ★ 委員 深町比呂志 (77)
  - ★ 委員 伴 美佐子 (80)